

QOL

Quality Of Life

QOL
サポーター
新潟

vol. **52**

～はじまる～

02 「特集1」新入生へのメッセージ 学長／副学長挨拶

04 「特集2」学生生活を支える学生サポートステーション&図書館・学習支援センター

06 学生会紹介

07 クラブ・サークル紹介

08 「くらしサイエンス」医療系国家資格を国際的に活かす！国際緊急援助活動

10 キャンパスニュース

11 SHAINプロジェクト活動報告

新入生へのメッセージ

優れた
QOLサポーターを
目指そう

新潟医療福祉大学

学長 西澤 正豊

新入生の皆さん、ご入学おめでとございます。皆さんを新たに新潟医療福祉大学に迎えることができ、教職員一同大変嬉しく思います。保護者の皆さまにも心からお祝いを申し上げます。

昨年、わが国が最も盛り上がったのは、ラグビーのワールドカップにおける日本チームの大活躍でした。彼らの「ワンチーム」という言葉は流行語大賞に輝きましたので、今年の入学式ではほぼ全ての学長がラグビーや「ワンチーム」を話題に取り上げていることでしょうか。本学は新潟市北区島見町の地に、文字通り「ワンチーム」で成り立っている大学です。2001年に5学科、学生数321名からスタートし、今年度は13学科と大学院で合わせて1,220名を迎える規模に大きく発展してきました。

現在、わが国は未曾有の超高齢社会に直面していますが、その中でも健康の維持増進と健康寿命の延伸という目標を達成しなければなりません。本学はこのために欠くことのできない保健・医療・福祉、およびスポーツという分野に特化して、当事者のQOLを最大限高めることができる多職種の良い専門職を育成することを第二の目標としています。サッカークラブルの育成を第一の目標として、対象者クライアントのQOLを支える「優れたQOLサポーターの育成」というスローガンを掲げているのです。ちなみに本学の第二の目標は、社会の公財である大学の使命として新潟の地域社会に貢献すること、第三は国際社会に貢献するために国際交流を進めることです。

先ほどからQOLという言葉を使っていますが、QOL (Quality of Life)とはどういう意味でしょうか。皆さんは「生活の質」というイメージを持っていますか。「生活」よりも「人生」や「命」を考えますか。では、QOLはどのように測るのでしょうか。誰が決めるのでしょうか。これからそれぞれの学科や専攻で専門職を目指して学問に励む過程で、より深く考えてもらいたいと思います。ここでは、QOLは本来、他の人が代わって測るものではなく、一人一人がどのようによい生き方を目指すかと言う指標であると理解してください。主人公になるのはクライアントなのです。クライアントのQOLを高める方策をクライアントとともに考え、専門職としてお手伝いができる「QOLサポーター」を目指しているのです。

ではそのために、皆さんには何が一番大切だと思いますか。専門

的な知識と技量を身につけただけでは足りません。私はクライアントに共感できるかどうか、専門知識と技量を裏付ける「共感」という言葉が鍵になると考えます。英語では empathy といいますが、似た単語に sympathy がありますね。日本語ではこれを「同情」と訳していることが多いです。それでは「同情」と「共感」はどう違うのでしょうか。皆さんには同情できる力と共感できる力のどちらがより大切でしょうか。「同情」は自分の立場から相手

をみた言葉です。なので、時に上から目線になりがちです。「共感」は相手の立場になって初めて生まれる感情です。「優れたQOLサポーター」になるために、皆さんに身に付けていただきたいのは、言うまでもなく共感できる力です。皆さんには本学で、この共感できる力を磨いていただきたいと願っています。

本学での大学生活が爽り多いものとなるよう、われわれ教職員は徹底的に皆さんの面倒をみます。本学は以前から、「面倒見の良い大学」であると宣言してきました。4年間で国家資格などの資格を取得して、全員が就職するか、あるいは大学院に進んで、より高い目標を掲げて専門職となっていくことが目標です。本学の学生となった皆さんは、「優れたQOLサポーター」となることを目指しながら、自らのQOLも最大限高めるよう心掛けてください。

本稿は入学式における学長式辞を要約したものです。
原文は本学ホームページの「学長メッセージ」をご覧ください。

PROFILE

【専門】臨床神経学・神経科学

【学位】博士(医学)、東京大学医学部卒業
【所属等】新潟県難病医療協議会会長、新潟市難病対策地域協議会会長、日本医療研究開発機構難治性疾患実用化研究事業プログラムオフィサー、厚生労働省難病対策委員会委員、日本神経学会・神経免疫学会名誉会員、日本内科学会・神経治療学会・神経化学会功労会員、日本認知症学会代議員、NPO新潟難病医療ネットワーク理事長、American Academy of Neurology (Active Corresponding Member)



国際交流の重要性

副学長(国際交流・強化スポーツ担当)
渡辺 敏彦

PROFILE

【専門】国際交流、職業教育
【所属等】学校法人新潟総合学園副理事長、新潟県専修学校各種学校協会会長、新潟県私立学校審議会委員、新潟県私学振興会副理事長、全国専修学校各種学校総連合理事、全国経理教育協会代表理事、職業教育・キャリア教育財団理事、新潟日米協会会長 等

本学の設立の基本理念は、「優れたQOLサポーターの育成」②「地域社会のニーズに応える」③「国際交流と国際貢献」の3つです。1①②③は全く別項目のようですが、実は大変深く関わっています。即ち、優れたQOLサポーターは、まさに、地域社会の中で、保健・医療・福祉スポーツ分野で活躍するわけですので、②の地域社会とそのニーズを知る必要があります。③の「国際交流と国際貢献」ですが、QOLサポーターの活躍する専門分野はもちろん日本だけでなく、独立しているわけではありません。日本が世界の様々な国々と交流をして影響を受け、いわゆる「グローバル社会の中の日本」という状況に置かれている訳ですが、専門分野もまさに同じ状況にあると言えます。

そこで、QOLサポーターとしては、活躍する分野の置かれているこの状況を理解する必要があります。即ち広い視野と最新の情報を得ることが大変重要です。そのための有効な手段は、「国際交流」であると思います。

さらに、QOLサポーターの「ハード」の部分の前で述べた最新の情報知識と優れた技術などと思いますが、その「ソフト」の部分には、人間性とコミュニケーション力になると思います。コンピュータと同様に、「ハード」は「ソフト」がないと機能しない訳ですので、人間性やコミュニケーション力を養い、それを磨くことが大変重要だと考えています。そして、その手段もまた、「国際交流」が一つだけだと思います。本学では、その機会を提供していきますので皆さんに積極的にトライしてほしいと願っています。



『サラダ記念日』の歌から

副学長(地域・産官学連携担当)
丸田 秋男

PROFILE

【専門】地域福祉政策、社会保障政策、児童家庭福祉、学校ソーシャルワーク
【学位】修士(地域政策学)
【所属等】日本地域政策学会理事、日本子ども家庭福祉学会、日本ケアマネジメント学会、日本社会福祉学会、新潟県新・総合計画策定検討委員会副座長、新潟県生涯学習審議会会長、新潟県自立支援協議会会長、新潟県水保病施策推進審議会委員、新潟市社会福祉審議会委員、新潟市地域医療推進会議委員 等

本学において、「あいさつ」を大切にする歴史は開学以来20年になります。本誌VOL.43(2017.4)では、「あいさつ」の意味について紹介しました。関心を持って一度、読んでみてほしいと思います。私も、本学の教員として20年目を迎えるに当たって、あらためてキャンパスや地域で心掛けていることがあります。学外の方に対してはもちろんですが、学生に対しても自分から軽く頭を下げ、「おはようございます。こんにちは」と声を出して「あいさつ」をするようにしています。今回は、新入生の皆さんに、伊万智さんの短歌集『サラダ記念日』(1987)の中の一首を紹介いたします。

「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいいあなたかさ

この歌は、クライアントの「心」や「生」と関わる私(たち)にとって、自らの存在のあり方を再確認する拠り所にもなっています。皆さんには、伊万智さんの歌をかみしめていただき、キャンパスや地域で「あいさつ」を大切に、優れたQOLサポーターを目指してほしいと願っています。



充実した大学生活を!

副学長(研究・産官学連携担当)
大西 秀明

PROFILE

【専門】基礎理学療法学、神経科学
【学位】博士(障害科学)
【所属等】日本理学療法士協会、日本基礎理学療法学会、日本臨床神経生理学学会、日本生体磁気学会、全国大学理学療法教育学会、新潟医療福祉学会 等

大学は、学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探索して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものと定められています(教育基本法)。この精神に則り、本学では、保健・医療・福祉スポーツ領域にかかわる「優れたQOLサポーター」を育成し、社会に輩出するとともに、保健・医療福祉スポーツ領域に関する学術を探索し、新しい知見を創造し、その成果を広く社会に提供することにより社会の発展に寄与することを目的としています。意欲溢れる皆さんが、学間に専念できると同時に豊かな人間性を育めるよう全力でサポートします。

新しく入学されてきた皆さんが、大学生としての自主性・自律性を意識し、充実した大学生活を送り、4年後に「優れたQOLサポーター」になって卒業されることを願っています。



社会的能力を成長させよう!

副学長(教育担当)
大山 峰生

PROFILE

【専門】ハンドセラピー、手の機能解剖、運動学
【学位】博士(障害科学)
【所属等】日本ハンドセラピー学会理事、日本作業療法士協会、日本手外科学会、日本肘関節学会、日本臨床神経生理学学会、新潟医療福祉学会 等

ご入学、おめでとうございます。皆さんは、ここ新潟医療福祉大学に入学されました。本学にはそれぞれ思いで入学されたことと思いますが、いずれの場合であってもこれから迎える大学生活は、友情を育み、人生について考え、人格を形成する大事な場となります。また、ぼんやりと思い描いていた目標がこの大学で明確になり、その目標を達成するために必要な豊かな教養と専門的知識を習得する場でもあります。その他、皆さんには是非認識して頂きたいのが社会的能力を強化する場というものです。この社会的能力にはコミュニケーション力はもちろん、リーダーシップのほか、良好な人間関係を築き上げる能力や、人と協調して物事を達成する能力、つまり連携する能力です。これは実社会に出たときに必ず必要となります。

大学は自主性を尊重するところです。学ぶことはたくさんありますが、様々な多くの経験を積み、度々に決めた目標は決して短絡的な考えで変えることなく、本学で積極的に自らを大きく成長させてください。期待しています。



学生生活を支える



学生サポートステーション

&

図書館・学習支援センター

新潟医療福祉大学には、「学生サポートステーション」と「図書館・学習支援センター」という、入学から卒業に至るまでの様々なサポートを受けることができる場所があります。この2つの場所で受けることができるサポート内容について、本学学生が紹介します。

図書館・学習支援センター 4つのサポート!



4

グループ学習室

ガラスで仕切られたグループ学習用の学習室です。相談しながら勉強することができるので、同じ学科の学生とよく利用しています。



3

学習スペース

約250席の1人用の座席が設置されています。席には電源があり、無線LANを使用することもできるので、パソコンを使った勉強も可能です。私はテスト前によく利用しています。また、4年生の先輩たちは国家試験の勉強で利用しています。



学生紹介

義肢装具自立支援学科 3年

松本 健太郎 (新潟県 長岡向陵高校出身)

1

図書館

約12万冊の書籍と約1,400種類の雑誌などが所蔵されています。平日は22時まで、10月から3月にかけては土日も開館しています。授業のレポート作成に必要な参考文献を見るために利用しています。



NEXT!

2

学習支援センター

理数系科目や日本語表現などの基礎科目の個別指導をはじめ、専門科目の補習セミナーなどを受けることができます。スタッフの皆さんは親切丁寧に対応してくださるので、分からないところがあったときに気軽に相談することができます。



私が
紹介します!

学生サポートステーション 5つのサポート!

学生紹介

義肢装具自立支援学科 3年
早坂 彩奈 (宮城県 石巻好文館高校出身)

3

教職支援センター

教員を目指す学生が、学習相談や場面指導、対策講座などを受けることができます。また、学校の教室を再現したスペースで模擬授業を行うこともできます。



CHECK!



1

学生窓口

窓口では、履修登録や各種証明書・学割の発行など、学生生活に必要な手続き・相談を行うことができます。私は、奨学金の手続きについて相談したり、選択科目の履修登録について教えてもらったりしています。



2

国際交流センター

海外研修を希望する学生が、研修内容や研修費用の助成などについて相談することができます。また、定期的に国際交流イベントなども行われています。私は1年生のときに海外研修を希望し、台湾の病院や義肢装具製作企業の見学に行ってきました。短い期間でしたがとても貴重な経験をすることができました。



5

医務室

看護師の方が待機しているので、急な病気やケガの処置、健康相談などに応じてもらえます。また、心理相談への対応も行ってもらえます。



4

就職センター

求人情報を提供してもらえることはもちろん、就職ガイダンス、履歴書・エントリーシートの作成相談、模擬面接など、就職に関わるあらゆるサポートを受けることができます。私もセンターを活用し、宮城で義肢装具士として活躍するという夢を実現したいと思います。





●桃迎会(新入生歓迎会)

新1年生を対象にクラブ・サークルを紹介する新入生歓迎会。パフォーマンスや各ブースでの活動紹介などを行います。



●伍桃祭(大学祭)

模擬店やクラブ・サークルパフォーマンスをはじめ、有名アーティストやお笑い芸人を招いたライブなど様々なイベントを開催します!



●スポーツ大会

年に2回スポーツ大会の開催を予定。本学学生であれば誰でも参加可能なため、スポーツを通じて学科・学年を越えての交流ができます。



学友会紹介

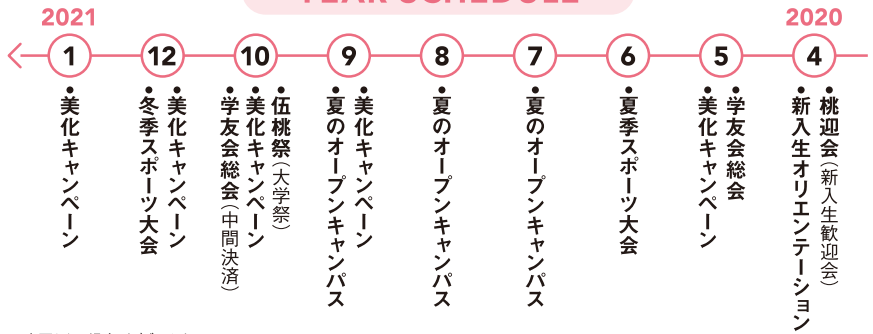
学友会とは?

学生が充実した学生生活を送るために創られた組織です。中学や高校の生徒会組織に似ています。会長、副会長をリーダーに、副会長補佐、広報担当、地域交流担当、行事担当、部活サークル担当、書記担当、美化担当、会計担当で構成され、現在総勢40名程度が所属しています。

学友会の活動はどんなことをするの?

文化活動やスポーツ活動、そして地域活動などを通じて、学生同士の親睦、地域との交流を図り、学生の皆さんがより良い学生生活を送れるように日々活動しています。具体的な活動は「伍桃祭(大学祭)」「スポーツ大会」などの大学行事企画・運営、部活動の支援、学内の美化活動など多岐に渡ります。

YEAR SCHEDULE



※変更となる場合がございます。

新2年生の加入も大歓迎!
学友会メンバー大募集!!

〈お問い合わせメール〉
gakuyuu@nuhw.ac.jp

フレッシュな1年生を大募集しています!興味のある人はお気軽にご連絡ください。また、学友会の公式Twitterでは日々の活動報告を配信中!フォローもお待ちしております!

公式Twitter
@gkykai_nuhw



学友会会長紹介



健康スポーツ学科 3年
田中 朋寛
新潟県 佐渡中等教育学校出身

学友会に入ろうと思ったきっかけや印象に残っている出来事、学友会に入って良かったことなどを教えてください。

私は、以前から学校行事に参加することが好きで、高校生の頃にも生徒会に所属していました。そのため、本学に入学してからも、大学という大規模な中で、のびのびと運営してみたい、様々な人と関わりたいという気持ちがあり、学友会に所属することを決めました。一番印象に残っている行事は「伍桃祭」という学園祭です。学友会の仲間とともに準備を行い、自分たちで様々な企画を考え、「伍桃祭」は、多くの方々を支えてもらいながら無事に終えることができました。大変なことも多々ありましたが、やはり達成感は大きく、とても良い思い出です。また、こういった行事や活動を通じて人との繋がりを得ることができたのも、学友会に入ってから良かったと思うことです。他学科他学年など、普通に生活しているだけでは出会えない人たちと出会い、関わることが出来ます。苦楽をともにし、一つのものを創り上げた仲間は大変大切な存在です。

本学の新生入生にメッセージをお願いします。
大学生活は自由で時間もたくさんあるため、自分のやりたいことをとことんやることができます。勉強はもちろん、遊びやクラブ・サークルなど、様々なことに積極的に挑戦してください。

吹奏楽部



- 活動内容 / 定期演奏会の開催、ボランティア演奏、入学式・卒業式の記念演奏など
- 活動目的 / 演奏技術の向上、地域文化向上への貢献
- 活動人数 / 20名
- 活動日 / 毎週月・木曜日
- 活動場所 / 1棟107、108教室

(実績等)

- 2018年 2018年度新潟県アンサンブルコンテスト金賞
- 2019年 2018年度西関東アンサンブルコンテスト銀賞
- 2019年 第7回定期演奏会
- 2019年 河渡病院の文化祭で演奏

吹奏楽部に入ろうと思ったきっかけや

印象に残っている出来事、今後の目標などを教えてください。

私は中学生の頃から吹奏楽部に所属していましたが、入学当初、大学では部活動には所属しない予定でいました。しかし、入学式で吹奏楽部の演奏を聴いて、演奏することの楽しさや感動を忘れたいと思い、入部を決めました。吹奏楽部の活動の中で印象に残っているのは定期演奏会です。定期演奏会は、現役部員やOB・OG、地域の方など、多くの方々の協力で成り立っています。大変なこともありますが、本番ではそういった方々に支えられて演奏をすることができていると改めて実感しました。今後は、新潟医療福祉大学の吹奏楽部をより多くの方に知ってもらうことが目標です。そして、定期演奏会のホールがお客様でいっぱいになるよう、さらに活動に力を入れて頑張っていきたいと思っています。

本学の新生にメッセージをお願いします。

新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい環境の中、期待や不安でいっぱいだと思いますが、これからの大学生活でたくさん遊んで、学んでください。そして、ぜひ積極的に部活動に所属して、色々なことを共有できる仲間をみつけてください!

クラブ・サークル紹介

大学生活をより楽しいものにしてくれるクラブ・サークル活動。50以上あるクラブ・サークルの中から、今回は2つのクラブを紹介します!

部長紹介



健康スポーツ学科 4年
小林 雅人
埼玉県 埼玉栄高校出身

部長紹介



社会福祉学科 3年
渡邊 雛
新潟県 万代高校出身

アルティメット部に入ろうと思ったきっかけや

印象に残っている出来事、今後の目標などを教えてください。

アルティメットのプレー映像を見たことがきっかけで興味を持ちました。本学にもアルティメット部があると知り、練習に参加して先輩方からディスクの投げ方などを教えてもらったところ、新感覚のスポーツでとても楽しかったため入部しました。アルティメット部に入部して良かったことは、チームみんなで戦略や練習メニューを考えるなど、活動を通してチームがより良い方向に向かうにはどうしたら良いのかを学べたことです。また、学生はもちろん、様々な方と交流することができるのも魅力だと思います。今後の目標は、今まで以上に大会で良い結果を残すことです。地区選抜に選ばれる選手を新潟から数多く輩出して、新潟が強いということを示していけたらと思います。

本学の新生にメッセージをお願いします。

アルティメットと聞いてもどんな競技か分からない人が多いと思います。動画サイトで試合の様子を見ることができず、実際にアルティメット部を見学したり体験したりすることもできます!興味のある人はぜひお気軽にお越しください!

アルティメット部



- 活動内容 / フライングディスクを使った競技「アルティメット」を行う
- 活動目的 / 男子チーム、女子チームともに、全日本学生選手権本戦出場を目指して練習
- 活動人数 / 男子20名・女子13名、合計33名
- 活動日 / 火・金曜日16時30分～、土曜日9時30分～
- 活動場所 / O棟横 多目的広場

(実績等)

- 2019年 2019クラブジュニア・アルティメットドリームカップ ミックス部門 出場
- 2019年 第3回新潟オープンアルティメット大会 出場・運営
- 2019年 文部科学大臣杯第44回全日本アルティメット選手権 中部地区予選 出場
- 2019年 2019ULTIMET NEXT GENERATIONS CUP 関東大会 出場
- 2019年 第30回全日本大学アルティメット選手権 中部地区予選 出場
- 2019年 第2回全日本U21アルティメット選手権大会 西日本予選 出場
- 2019年 2019U23アルティメット地区選抜対抗戦IN新潟 出場・運営

その他クラブ・サークル

強化指定クラブ

- 水泳部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 陸上競技部
- 女子バレーボール部
- ダンス部
- 硬式野球部
- 卓球部

体育系クラブ

- ソフトボール部
- 軟式野球部
- 男子バレーボール部
- 硬式テニス部
- 卓球部
- バドミントン部
- 剣道部
- フットサル部
- 男子ハンドボール部
- 女子ハンドボール部

- アスレティックトレーナー部
- よさこい部 舞桃会 など

文化系クラブ

- 園芸部
- 茶道部
- 和太鼓部
- VICON部
- 手話部
- 写真部
- Spring Board部
- 軽音楽部

- 栄養サポート部
- 細胞診研究会 など

ボランティア系クラブ

- レクア.コム部
- 学生kids部
- ピアエデュケーション部
- さーびす
～20歳からの子宮頸がん予防～
- 空飛ぶ車いすサークル など

サークル

- ソフトテニスサークル
- タッチラグビーサークル
- ダンスサークルRIZE
- K-POPダンスサークル おるんちゅ
- バスケットサークル
- 救急救命サークル -LIFE-
- メディカルサポートサークル
- 模型サークル
- 寺100サークル
- CSP (就職活動支援)

- 桃弓会 (弓道サークル)
- NUHWアルビレックスプロジェクト
- カードゲーム同好会
- 音楽サークル Music Studio
- ビジョンサポートサークル
- e-sportsサークル
- 救命技術研究会 など

「くらしのサイエンス」

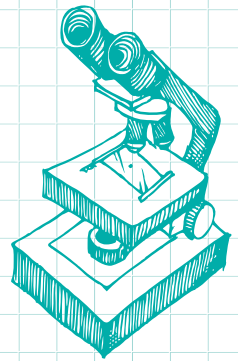
医療系国家資格を
国際的に活かす！



臨床技術学科
高橋 良光 講師

テーマ

国際緊急 援助活動



国際緊急援助隊とは

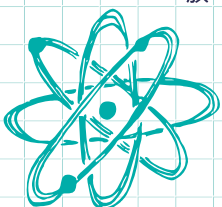
国際緊急援助隊とは、海外で発生した自然災害などの人為的災害に
対して行う支援で、日本の国際貢献の一つです。世界各地では、地震、
洪水などの大規模な災害により、多くの人命や財産が失われています。
地震や台風などの自然災害が多い日本では、これまでに災害対応に関
する豊富な経験とノウハウを蓄積してきました。こうした経験を災害
救援に活かしたいとの思いから、日本は1979年に医療チームの派
遣を中心とする国際緊急援助活動を開始しました。現在、日本の支
援には人的、物的、資金援助があります。人的援助の緊急援助体制に
ついては、医療チーム、救助チーム、専門家チーム、自衛隊部隊、感染
症対策チームの5つのチームでの支援体制となっています。

私が国際緊急援助隊になったきっかけは、東日本大震災が大きく
影響しています。その当時は埼玉で臨床工学技士として病院で働い
ていましたが、二次的に被害を受けたことで患者さんに多大なご迷
惑をおかけした記憶が忘れられません。あまり知られていません
が、この震災では海外の援助隊から多くの方が恩恵を受けていま
す。これをきっかけに私自身ができることを考え、いずれいざとい
うときにお世話になった海外の方々に恩返しできればと思います。
国際緊急援助隊に入ることを決意しました。

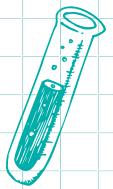
「国際緊急援助隊医療チーム」 が果たす役割

国際緊急援助隊医療チーム(以下「JDR医療チーム」)は、被
災者の診療活動を行います。メンバーは個人の意志で登録して
いる医師、看護師、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、診療放
射線技師、臨床工学技士などの医療系国家資格から選ばれます。
条件によりチームの一員になれることもあります。一員になって

からも継続的に日々勉強が必要ですが、いざというときに人の役
に立つ仕事のためやりがいがあります。私が所属する医療チーム
は国際緊急援助隊の中で最も歴史が長く、派遣回数も最多です。



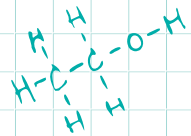
臨床工学技士が世界で活躍できるフィールドの拡大



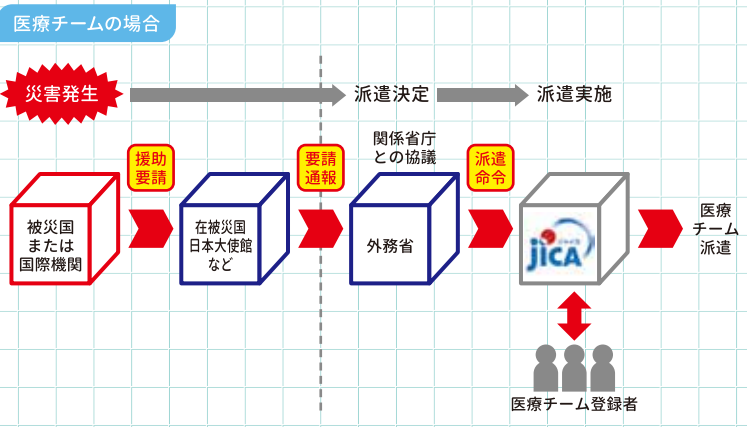
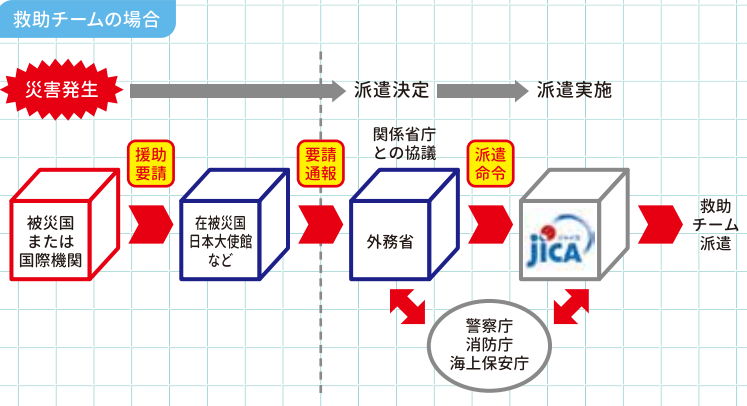
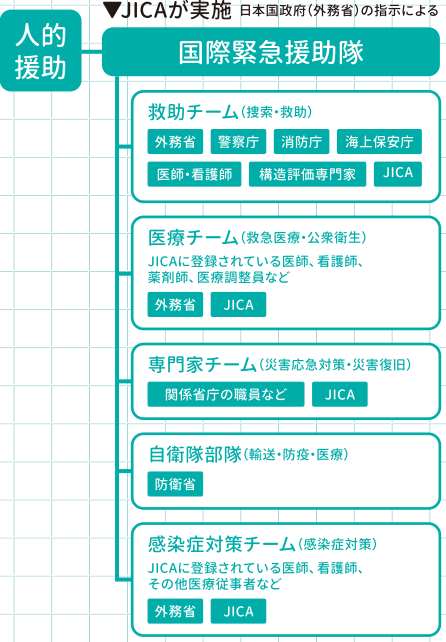
JDR 医療チームは、2016年10月に世界保健機関 (World Health Organization: WHO) より、タイプ1 (外来患者に対する初期医療及び巡回診療) に加えて、タイプ2 (手術及び入院機能) 及びスペシャリストセル (透析機能) の能力を有するチームとして認証を受け、国際登録されました。この認証により、麻酔器や透析装置などの生命維持管理装置が必須となりました。緊急医療チーム (Emergency Medical Team: EMT) タイプ2のチームは、1日あたり、外来患者を100名以上診療し、大手術を7件または小手術を15件実施し、ベッド20床以上の病棟機能を有することが要件として求められています。

臨床工学技士は、被災国において求められる手術や透析治療を安全かつ適切にできるように、機器の選定、保守管理、操作をします。私はJDR 医療チームに所属する臨床工学技士として、いつ何時起こるか分からない災害に備えて、国際緊急援助活動に必要な医療機器の要件について学生と共に追及しています。

$$S_x = \frac{U^2 \sin^2 \theta}{g} = \frac{U^2}{g} 2 \sin \theta \cos \theta$$



医療機器の展開訓練で臨床工学技士がテント内に透析装置を設営した様子



「緊急援助体制」 出典: <https://www.jica.go.jp/jdr/about/index.html>

「派遣までのプロセス」 出典: https://www.jica.go.jp/jdr/about/process_jdr.html

【男子サッカー部】

健康スポーツ学科4年の矢村選手がアルビレックス新潟に加入決定!
本学初の快挙!健康スポーツ学科2年の松本選手が
大学2年生でJクラブへの内定獲得!

本学男子サッカー部所属の矢村健選手(健康スポーツ学科4年/船橋市立船橋高校出身)が、アルビレックス新潟に新加入することが決まりました。矢村選手は、2018年9月に、アルビレックス新潟への2020年シーズン新加入が内定し、JFA・Jリーグ特別指定選手として認定され、Jリーグの試合にも出場していました。

また、松本雄真選手(健康スポーツ学科2年/尚志高校出身)が、2022年シーズンからJ3カターレ富山に加入することが内定しました。大学2年生でのJクラブへの加入内定は本学初の快挙です。松本選手は「これまで自分に携わってくれた皆さんに感謝しています。自覚と責任を持ち、新潟医療福祉大学とカターレ富山に貢献できるように精進していきたいと思っています。」とコメント。

応援よろしくお願いたします。



松本 雄真 選手



矢村 健 選手

【女子サッカー部】

アルビレックス新潟レディースへの加入および移籍期間延長が決定!
アルビレックス新潟レディースより
期限付き移籍が決定!

本学女子サッカー部所属の園田悠奈選手(健康スポーツ学科3年/神村学園高等部出身)と田中 美和 選手(健康スポーツ学科3年/日ノ本学園高校出身)が、アルビレックス新潟レディースに新加入することが決まりました。また、昨年からアルビレックス新潟レディースに期限付き移籍中の大久保つくし選手(健康スポーツ学科1年/修徳高校出身)についても、移籍期間延長(2021年1月31日)が決定しました。

一方、アルビレックス新潟レディース所属で、昨年より本学女子サッカー部に期限付き移籍中の中江 萌 選手(健康スポーツ学科1年/アルビレックス新潟レディースU18出身)の移籍期間延長が決定し、唐橋 万結 選手(健康スポーツ学科2年/アルビレックス新潟レディースU18出身)と白井 ひめ乃 選手(健康スポーツ学科1年/アルビレックス新潟レディースU18出身)が新たに期限付き移籍することが決定しました。3選手の移籍期間は2021年1月31日までとなります。

応援よろしくお願いたします。



大久保 つくし 選手



田中 美和 選手



園田 悠奈 選手



白井 ひめ乃 選手



唐橋 万結 選手



中江 萌 選手

【男子バスケットボール部】

本学4人目のBリーガー誕生!
健康スポーツ学科4年の佐藤選手
がトライフープ岡山に加入決定!

本学男子バスケットボール部所属の佐藤誠人選手(健康スポーツ学科4年/北越高校出身)が、B3トライフープ岡山に新加入することが決定しました。佐藤選手は「思い切りのいいプレーでチームに貢献していきたい。」と力強くコメント。応援よろしくお願いたします。



佐藤 誠人 選手

【女子バレーボール部】

本学3人目のVリーガー誕生!
健康スポーツ学科4年の
中島選手
が柏エンゼルクロスに加入決定!

本学女子バレーボール部所属の中島優花選手(健康スポーツ学科4年/東京都市大学塩尻高校出身)が、V2柏エンゼルクロスに新加入することが決定しました。中島選手は「新たなステージでの挑戦になりますが、成長することを忘れず日々努力していきます。応援してください。自分らしく頑張ります。」とコメント。



中島 優花 選手



リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合による先端的研究拠点

— Sports & Health for All in Niigata —

ロコモティブ症候群 予防研究センターが 新潟県との連携事業を推進

本学のロコモティブ症候群予防研究センターは、新潟県から委託された「介護予防における大学との連携事業」を2018年度から3年間実施しています。

国の介護予防事業は、旧来の市町村がリーダーシップをとって行う一次予防事業、二次予防事業から、地域包括ケアシステムの中でのいわゆる総合事業に変わり、「住民運営」による通いの場が重要な活動の1つとなっています。「通いの場」は住民が主体になって、歩いて通える場所で、地域づくりとともに進める考えです。そのような背景を踏まえ、本学と新潟県は市町村支援として、次のような取り組みを行っています。

- ①週1回、地域の集会場に集まって身体機能、認知機能、口腔機能等の向上を目指した介護予防プログラムを行う。
 - ②年1〜2回の体力測定、アンケート調査を行う。
 - ③その他動画、データ分析、データ解析ソフト開発、マニュアルの作成などを行う。
- メンバーは、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、歯科医師、情報処理専門職、大学院生、学生で構成されており、専門職を連携させることで多面的なアプローチを実現し、新潟県民の健康寿命延伸に大きく貢献することを目指しています。



優れたタイミング調節能力のカギは目の動きにあった 「野球選手が使っている特異的な目の動きを発見」 (健康スポーツ学科 佐藤教授ら)

大学院生の板倉郁実さん(大学院修士課程 健康スポーツ学分野、SHAINプロジェクトRA)と健康スポーツ学科の佐藤大輔教授らの研究グループは、「野球選手は、複雑な状況下でも正確にタイミング調節をできるのか? また、それはなぜなのか?」を明らかにするための研究を進めています。

本研究では、一致タイミング課題と呼ばれる手法を用いて評価しました。モニター画面上で移動するターゲットが指定されたポイントへ到達するタイミングを予測し、それに合わせてボタンを押して、ターゲットを止める課題です。ターゲットの停止位置と到達点との距離を評価することで、「タイミング調節能力」を評価することができます。

その結果、野球選手は複雑な課題であっても、タイミング調節能力が極めて高いことが分かりました。タイミング調節が苦手な人を手早くすることや選手の競技力向上のカギは、「特異的な目の動き」にあるのではないかと考えています。今後は、どのような脳活動の変化が野球選手の一致タイミング課題、眼球運動に影響を与えるのか、また一致タイミング課題を実際の競技場面で活かすことができるのかについて検討していきたいと考えています。

研究成果は、2020年2月19日に、米国国際誌「Perceptual and Motor Skills」で公開されました。

子どもの近視や遠視、乱視の早期発見に向けて大規模な調査を実施 (視機能科学科 多々良助教ら)

日本では小児の近視人口が増えつつあり、社会的に注目されています。近視をはじめとする屈折異常は弱視をきたす原因の1つです。弱視は8歳頃までに適切に治療しなければ治らない病気のため早期発見が重要です。視機能科学科の多々良俊哉助教は、小児の屈折異常および弱視の早期発見に関する研究に取り組んでいます。小児の場合、屈折異常に対する訴えは乏しく、客観的なスクリーニングの精度向上が検討されています。

そこで、多々良助教らの研究グループは、静岡県藤枝市の3歳1か月児健康診査において、1,217名の屈折度と瞳孔径を測定し、大規模なデータを収集し分析しました。

その結果、日本人の3歳1か月児の屈折度は球面度数+0.70H±0.55D、円柱度数-0.67H±0.49D、瞳孔径は5.57H±0.79mmであることを明らかにしました。この調査結果は、スクリーニングの基準値の確立に役立つことが期待されます。

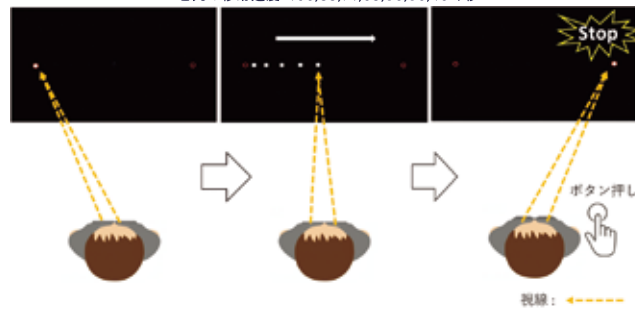
研究成果は、2019年10月30日に「Nature Publishing Groupの電子ジャーナル「Scientific Reports」」に公開されました。



多々良 俊哉 助教

一致タイミング課題

白丸の移動速度: 100, 83, 71, 63, 56, 50, 46 / 秒



左右どちらかの赤丸から白丸が出現し移動し始める。移動する白丸を眼で追いつながら、反対側の赤丸に白丸が重なるようにボタンを押して、タイミング良く停止させる。

SHAINプロジェクトとは 文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業の選定プロジェクトの通称。リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合により「Sports & Health for All in Niigata (SHAIN) = 地域住民からアスリートまですべての人が安全にスポーツを楽しみ、幸せな生涯を過ごす新潟県」の創出を目指します。

高校生の皆さんへ

オープンキャンパス 全日程で無料送迎バス運行予定

6月14日(日)	8月9日(日)	11月15日(日)
7月5日(日)	9月6日(日)	2021年 3月20日(土・祝)
8月8日(土)	10月11日(日)	3月21日(日)

大学説明や入試説明をはじめ、職業や学びを体験できる学科別プログラムや入試対策講座など、皆さんの「知りたい」のすべてにお応えします。



主なプログラム

- 大学説明会 ●学科別説明会 ●入試説明会 ●全13学科による体験プログラム ●各種入試対策講座 ●専門スタッフによる個別相談コーナー ●学生寮見学ツアー ●教員・在学生による個別相談コーナー ●施設見学ツアー ●模擬講義 など

無料送迎バス

参加無料 保護者同伴OK 要予約

上記のオープンキャンパス全日程で、新潟県内や県外各地から無料送迎バスを運行します!

新潟県(高田・六日町・柏崎・長岡)	宮城県			
秋田県	山形県	福島県	栃木県	茨城県
群馬県	埼玉県	東京都	富山県	石川県
長野県	の各地より運行!			

※開催日ごとに発着地が異なります。詳細は本学HPでご確認ください。



大学イベント案内

伍桃祭(大学祭) 1日目/ 10月10日(土)
2日目/ 10月11日(日)

模擬店やクラブサークルによるパフォーマンス、ゲストを招いてのライブなど様々なイベントを開催します!ぜひキャンパスライフの楽しさを体感してください。



※予定は変更になる場合があります。

SNS公式アカウントのご紹介

本学では、Facebook、Twitter、LINE、InstagramなどのSNSで様々な情報を発信しています。



Facebook
▶@nuhw.news



Twitter
▶@nuhw11



LINE
▶@nuhw



YouTube
▶NUHWmovie



Instagram
▶nuhw



TikTok
▶@nuhw

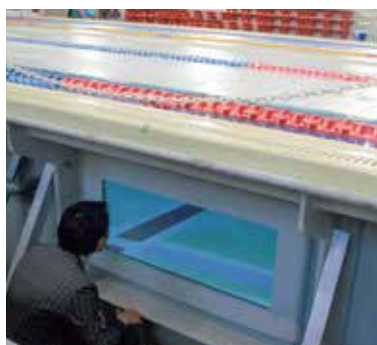
※QRコードが読み取りづらい場合は、カメラをズームして読み取ってください。

C O L U M N

医福のアレナニ?

Vol.3

世界で活躍する選手は
こうして生まれた!!
屋内温水プールのヒミツ



プール側面の水中窓

第3研究・体育館棟内には、25m×6コース水深1.4mの屋内温水プールが設置されています。主に水泳部が使用していますが、実はこのプールには様々なヒミツが隠されているのです。1つ目は屋内に入るとすぐに分かります。あれ?あの独特な匂いがしない...なんと塩素薬剤は一切使用せず、水の電気分解による浄化・除菌システムが導入されているのです。2つ目はプールサイドの床暖房。1年を通して練習ができる環境が整っています。そして最後はプール側面にある水中窓。ここから水中でのフォーム確認ができる造りになっています。世界を舞台に活躍する選手を輩出している裏側には、こういったヒミツが隠されていたんですね!

いよいよ4月には日本選手権が開催されますが、本学からも多数の選手が出場します。引き続き、ご声援のほどよろしくお願いたします!

第

3研究・体育館棟内には、25m×6コース水深1.4mの屋内温水プールが設置されています。主に水泳部が使用していますが、実はこのプールには様々なヒミツが隠されているのです。1つ目は屋内に入るとすぐに分かります。あれ?あの独特な匂いがしない...なんと塩素薬剤は一切使用せず、水の電気分解による浄化・除菌システムが導入されているのです。2つ目はプールサイドの床暖房。1年を通して練習ができる環境が整っています。そして最後はプール側面にある水中窓。ここから水中でのフォーム確認ができる造りになっています。世界を舞台に活躍する選手を輩出している裏側には、こういったヒミツが隠されていたんですね!

